

第443回白石市議会定例会 一般質問通告書

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
1	11番 佐久間 儀 郎	<p>1. ICT教育の環境整備について</p> <p>文部科学省は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響でオンライン学習の需要が高まったことなどを受け、全国の学校に1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する「GIGAスクール構想」について、これまで2023年度までの達成を目指していたところ、本年度中とするよう、前倒しすることを呼びかけています。世界の趨勢に遅れを取っていることに気づき、並々ならない危機感をもって、『前代未聞の非常時・緊急時』であるとして、“今、各自治体はICT教育の環境整備を日本全体として一気に実現していく必要がある”と強調しています。</p> <p>去る6月5日に公示された「新型コロナウイルス感染症対策に伴う児童・生徒の『学びの保障』総合対策パッケージ」においても、あらゆる手段を活用して学びを取り戻し、子供たちの学びを保障するため、ICT活用によるオンライン学習の確立をあげました。</p> <p>先月26日付けの河北新報によれば、南三陸町教育委員会は「GIGAスクール構想」の一環で、『9月から先行して町内の中学3年生に教育用タブレット端末を導入する。タブレット端末は教員用を含め約850台導入し、小中学生に1人1台配備する計画。高校受験を控えた中学3年生を優先し、10月ごろに小学3年～中学2年生、来年度に小学1年、2年生に配る予定。また教員は操作や活用方法の研修を重ね、保護者向けに説明動画を製作するなどの準備を進めている。』との報道がありました。</p> <p>こうした中、本市においては、本年度補正予算を編成しており、ICT教育の環境整備を進めていますので、「GIGAスクール構想」の実現については、加速化を意識しているとの印象をもっています。そこで、以下の諸点について質問します。</p> <p>(1) 確認のため、本市における「GIGAスクール構想」実現についてのお考えをお聞かせください。達成時期は、当初の2023年度を目標にしているのでしょうか。</p> <p>(2) 臨時休業等の緊急時に学校と児童・生徒がやりとりを円滑に行うため、学校側が使用するカメラやマイク、児童・生徒が使用する学習用コンピュータなどの機器を整備する公立学校情報機器整備事業において、機器調達などのハード整備の進捗状況をお尋ねします。</p> <p>(3) 普段の学習活動の中でクラス全員が一度にアクセスしても快適に利用できる通信ネットワーク環境を整備することが大事なのだと考えています。なぜなら日常的に教員や子供たちが活用していなければ、災害時や休校時に本当の意味で「学びの保障」とな</p>	市長 教育長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
1	11番 佐久間 儀 郎	<p>る取り組みにはなりません。したがって、まずは平時での校内利用でのストレスのない、安定した無線LAN環境を構築することが肝心です。環境を構築するための手筈は、着実に進んでいるのでしょうか。</p> <p>(4) 南三陸町教育委員会では、教員のスキルアップのため数回にわたり研修を積んできたこと、保護者に向けた説明のために動画を配信するとしています。また、岩沼市教育委員会では県東部教育事務所の担当者を講師に招き、県内の小中学校で導入するグーグルの学習支援サービスの機能や使い方を学んだと報じられています。</p> <p>ソフト面の整備になりますが、本市では、どのような態勢になっているのかお尋ねします。</p> <p>(5) 対面学習が大前提ではありますが、例えば災害時等による臨時休校中に「同時双方向型のオンライン指導を通じた家庭学習」ができるようにすることも大きな目標になると考えます。</p> <p>オンライン指導における本市の課題などがあればお聞かせください。</p>	市長 教育長
		<p>2. 歯科口腔保健について</p> <p>新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、体の健康を維持するため、ウイルス性肺炎で弱った肺が細菌性肺炎に感染し重篤化することを防ぐために、歯科口腔保健が注目され、感染症医師や歯科医師が歯科口腔ケアの重要性を発信しています。</p> <p>歯科口腔健康については、2011年8月10日に『歯科口腔保健の推進に関する法律』が公布、施行されています。「口腔の健康を保つための施策を推進し、国民全員が健康で質の高い生活を営むこと」を目的として、法第2条に次の基本理念を規定しています。</p> <p>すなわち①国民が、生涯にわたって日常生活において歯科疾患（虫歯、歯周病等）の予防に向けた取り組みを行うとともに、歯科疾患を早期に発見し、早期に治療を受けることを促進する。②乳幼児期から高齢期までのそれぞれの時期における口腔とその機能の状態、および歯科疾患の特性に応じて、適切かつ効果的に歯科口腔保健を推進する。③保健、医療、社会福祉、労働衛生、教育その他の関連施設の有機的な連携を図りつつ、その関係者の協力を得て、総合的に歯科口腔保健を推進する。というものです。</p> <p>本県においては、こうした基本理念にのっとり“宮城県歯と口腔の健康づくり推進条例”が定められており、毎年11月を歯と口腔の健康づくり月間としております。</p> <p>本市では、仙南歯科医師会に委託して、当該歯科医師会会員の診療所において休日輪番による歯科診療、「歯科在宅当番医制事業」を実施しています。これにより市民の歯科衛生の確保が図られてきたものと承知</p>	市長 教育長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
1	11番 佐久間 儀 郎	<p>していますが、一般社団法人宮城県歯科医師会の平成29年12月になされた「各市町村歯科保健事業実施状況：アンケート」を参考にして、以下、市民の各ライフステージにおける歯科口腔保健について、いくつか質問をいたします。</p> <p>(1) 本市は、乳幼児期に母子保健事業として仙南歯科医師会白石支部と連携して、歯と口の健康についての講話会や、妊婦歯科健康診査並びに1歳6か月、2歳6か月、3歳6か月児健康診査において、虫歯予防の講話と対象児とその保護者に歯科健診を実施しています。健康診査の結果、虫歯ハイリスク児の割合はどういった状況にあるか伺います。</p> <p>また、健診結果をうけて、他市においては健診1～2か月後に電話・文書・訪問を実施し、望ましい歯科保健行動の実践を支援している事例が見受けられます。本市ではこうした措置はなされているのでしょうか。</p> <p>(2) フッ化物洗口は虫歯予防に有効と考えますが、本市はこれまでに市内8施設（幼稚園、保育園）の4歳児・5歳児を対象にフッ化物洗口を行い、歯科衛生士による歯磨き指導が実施されています。これは、定着した事業となっているのでしょうか。</p> <p>(3) アンケート集計では、3歳児歯科健診から未就学児歯科健診までの期間、行政と保護者との関わりが疎いことから、切れ目のない歯科健康診査、保健指導の実施が望まれると指摘しています。この点についてどのようにお考えでしょうか。</p> <p>(4) 学校保健安全法に基づいて児童・生徒は定期的に学校歯科健診を受けていると思います。アンケート集計では、12歳児（中学1年生）の一人平均虫歯は、平成28年度で1.05本となっていますが、近年は、以前よりも虫歯罹患の子供は大きく減少していると言われています。本市では、虫歯に罹っている子供は、少なくなっているという認識でしょうか。</p> <p>(5) 学校で実施される歯科保健活動について、①歯科保健指導、②給食後の歯磨き、③フッ化物洗口の3点について、市内小・中学校の実施状況を伺います。</p> <p>(6) 10本以上の虫歯があり、重症化して歯根しか残っていない歯が多数あって満足に噛めないなどの状態を指す「口腔崩壊」という言葉があります。学齢期の子供の場合には、よく噛むことができないため必要な栄養を効率よく吸収できず、顎や体、脳の発達に影響を与える可能性があります。この「口腔崩壊」を起こしている児童・生徒は、全国の小中高等学校の3校に1校の割合で存在しているとも言われていますが、本市の状況を伺います。</p> <p>(7) 口腔内細菌の感染により引き起こされる歯周病は、糖尿病などの全身疾患に影響を及ぼすとされ、正しい歯磨き習慣や定期的な健診は欠かせません。</p>	市長 教育長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
2	7番 高橋 鈍 齋	<p>が、その後、話し合いは行われたのか。</p> <p>(2) 市長は10,000名余の署名数をどう受け止めているのか、また、スパッシュランド休館についてどう考えているのかとの質問について、市長は「署名が集まったことは、スパッシュランドが果たしてきた役割が非常に大きいと認識している」と述べ、さらに「署名をしていただいた方々が利用いただき、また友人や家族も誘ってきてほしい」と答弁しているが、これに対し、友の会ではスパッシュランドの休館は、友の会のような人達がお客を連れてこないことが原因と受け取れるような認識をしている。</p> <p>これを受け、自力で再生の道を考えることはないのか、市長の見解を伺う。</p> <p>(3) 先の議会において、スパッシュランドの利用料金について質問したが、それは別の組織（財団）で設定しているとの答弁であった。これは、スパッシュランドは白石市とは関係ないとの考えなのか伺う。</p> <p>3. 市長一期4年間の政策について</p> <p>(1) 市長最大の公約は、道の駅だったのではないかと。少子化が進み、幼稚園を1園にしたいと言いながら、なぜキッズランドを造ったのか。</p> <p>(2) 市長は二元代表と言いながら、今回、再度市長選に挑戦することについて、臨時議会の場ではなく別の場で議員にのみ知らせた。なぜ、臨時議会でしなかったのか。</p> <p>(3) 幼稚園、スパッシュランド、刈田病院問題でそれぞれ署名活動になったことについての市長の見解を伺う。</p> <p>(4) コロナ禍において減額した市長三役の報酬について、いつから考えていたのか。</p>	市 長
3	2番 佐藤 龍 彦	<p>1. スパッシュランドについて</p> <p>第441回定例会に引き続き、スパッシュランドについて質問いたします。先の議会において、市長よりスパッシュランドの休館の方針について、1年間延長し、2021年度末にする方針が示されました。また、コロナ禍のため民間への営業譲渡を働きかける上で、劣化診断による修繕方針見込みだけでなく、設備等の修繕更新の見積金額が必要と答弁されています。そのため、スパッシュランドしろいし設備改修調査業務委託料が今議会に計上されました。</p> <p>そこで「友の会」の皆さんから寄せられた声を中心に、次の点についてお聞きいたします。</p> <p>(1) 第441回定例会以降のスパッシュランドの現状について伺う。</p> <p>(2) 設備改修調査の内容について伺う。</p> <p>(3) 「友の会」によると、近隣の公的なプールとスパッシュランドの教室開催状況を比較すると大きな差</p>	市 長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
3	2番 佐藤龍彦	<p>があると指摘されているが、このことについての見解を伺う。</p> <p>(4) 「友の会」より、子供たちへの「フリーパス」がスパッシュランドの盛況へとつながっているとお聞きしていますが、高齢者への配慮も行いながら教室の充実を図っていく考えはあるのか伺う。</p> <p>(5) 子供たちへの「フリーパス」導入によって、スパッシュランドの混雑は当分続くことが予想されますが、安全を含む特別の対策を講じる考えはないのか伺う。</p> <p>(6) 「友の会」による「12か条」の要請内容についての検討状況を伺う。</p> <p>(7) 「第441回定例会」以降、市長はスパッシュランドの存続のため、どのように対応をされたのか伺う。</p>	市長
		<p>2. デマンド型交通システムの導入について</p> <p>第437回定例会等、同様の質問をさせていただいておりますが、デマンド型交通システムの導入について再度質問いたします。新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、本市の経済に多大な影響が出ており、その影響については、今後も懸念されております。その中でも、観光業の落ち込みによるタクシーやバスなどの業界も苦境に陥っているとお聞きしています。</p> <p>また、本市は高齢化が進み、今後も買い物、通院など日常生活にも支障をきたす市民が増えていくことが予想されています。そこで、次の点について伺います。</p> <p>(1) 全国・県内各地でデマンド型交通システムが導入されていることについての所見を伺う。</p> <p>(2) 本市のタクシー業界等の現状についてどのように認識しているのか伺う。</p> <p>(3) デマンド型交通システムを導入してはどうか伺う。</p>	市長
		<p>3. 本市の教育について</p> <p>第441回定例会等に引き続き、本市の教育についてお聞きいたします。新型コロナウイルス感染拡大の影響で夏休みが短縮されるなど、子供たちは例年と違う状況で学校生活を送っています。NPO法人が教職員を対象に実施したアンケートによると「疲れた子が増えている」とか「今後いじめが増える」という回答がいずれも9割に上り、現場の懸念が高まっているという結果となったと報道されておりました。</p> <p>また、子供たち同様、教職員の皆さんも今まで経験したことのない状況で働いています。また、最近、文部科学省の専門家会議からも疑問の声があがっている「全国学習状況調査」の悉皆方式について、教育長の考えについてお聞きいたします。</p> <p>(1) 一斉休校以降、教職員に対し、児童・生徒の学校</p>	教育長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
4	3番 伊藤勝美	<p>したが、それが出来なくなりました。</p> <p>① 刈田病院でお産の取り扱いをしたくても出来なくなってしまう理由について、山田市長はどのように理解していますか、お伺いします。</p> <p>② 刈田病院で安心してお産を実施するために、産婦人科医師を何人くらい必要と考えていますか、お伺いします。</p> <p>③ 刈田病院で安心してお産を実施するために、助産師を何人くらい必要と考えていますか、お伺いします。</p> <p>④ 産婦人科医師の招聘見込みについて、山田市長の見解をお伺いします。</p> <p>⑤ 山田市長がユーチューブに掲げた「周産期医療の復活」は、画餅、絵にかいた餅、選挙のために実現出来ないことを掲げただけではないかと思いますが、所見をお伺いします。</p> <p>(2) 救急医療（特に整形外科）の実施について 山田市長は、ユーチューブの中で、現在の刈田病院では、麻酔科医師や整形外科医師が撤退し、緊急手術に対応できない状況であることを認められています。</p> <p>① 今年になって刈田病院では、複数在職していた麻酔科医師や整形外科医師が相次いで撤退してしまいましたが、その理由を山田市長はどのように理解していますか、お伺いします。</p> <p>② 刈田病院の経営改革の名のもとに、今年になって、手術を担当していた看護師が何人くらい退職されたか、把握していますか、お聞かせ下さい。</p> <p>③ 昨年度と比べ、現在の刈田病院で、手術を担当できる看護師が何人くらい在職しているか、把握していますか、お聞かせ下さい。</p> <p>④ 交通事故など整形外科の緊急手術に対応するための麻酔科医師、整形外科医師ばかりか看護師も退職されているようですが、その整形外科医や看護師を、これからどのように採用するのか、その具体的な方策をお示し下さい。</p> <p>(3) 刈田病院の公設民営化について</p> <p>① 刈田病院の公設民営化については、蔵王町長、七ヶ宿町長、刈田病院の特別管理者、病院長も反対していますが、その理由について、山田市長はどのように理解していますか、お伺いします。</p> <p>② 私は、蔵王町長、七ヶ宿町長、特別管理者、病院長が反対している理由は、公設民営にした場合、東北大学との関係悪化、東北大学からの医師の撤退は避けられないからと理解しています。山田市長は、公設民営にした場合に東北大学からの協力を得られると考えられているのか、もし協力を得られるとお考えならば、具体的な根拠を示し、お答えください。</p> <p>③ 公設民営にして、東北大学との関係が悪化した</p>	市長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
4	3番 伊藤勝美	<p>場合、医師はどのように確保、招聘するのか、山田市長の所見をお伺いします。</p> <p>④ 刈田病院の公設民営化に政治生命をかけて臨むお考えなのか。つまり、失敗したら、市長職を辞任する覚悟で取り組むと捉えて良いのか、お伺いします。</p>	市長
		<p>2. 空き家・空き地の樹木と雑草除去について</p> <p>少子高齢化や核家族・住居環境の多様化などで、一人暮らしの高齢者の方が増え、そうした方々が施設に入居されたり、亡くなられたりして、家と土地が取り残されている状況が市内でも散見されるようになりました。最近、住民の方から、隣の空き地や空き家から草木や枝木が繁茂して困っていると、空き家・空き地の樹木と雑草除去について、心配の声や相談を受けることがあります。</p> <p>(1) 空き家と空き地の苦情等の相談件数と内容(経年)及び対応状況についてお伺いします。</p> <p>(2) 現在、対応にあっては指導・勧告の措置を講じていますが、応じない場合は、どのような対応をとっているのか、お聞かせください。</p> <p>(3) 「白石市空き地の適正管理に関する条例」では、指導、勧告までとなっていることから、行政代執行可能な条例への改正についての見解をお伺いします。</p>	市長
5	18番 松野久郎	<p>1. 新型コロナウイルス感染症対策に伴う本市の財政状況について</p> <p>新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大で地方経済は大きく減速しています。活動や集会の自粛により、全国から観光客の集まる地域イベントは開催中止となり、交通機関、ホテル、旅館、飲食、小売業を中心に地元企業は大幅な減収を余儀なくされています。企業収益が悪化すると、企業が納める法人住民税や法人事業税が減少するとともに、解雇や減給になれば、従業員が納める住民税も減少します。</p> <p>企業収益の悪化は、これらの地方税の税収減につながり、自治体財政への影響もあることを踏まえ質問いたします。</p> <p>(1) 現在の本市の経済状況について、どのように分析されているのか伺います。</p> <p>(2) 今年度、来年度の本市の税収について、どのように分析し、対処を考えているのか伺います。</p> <p>(3) 自主財源が減少することが考えられますが、地方交付税への影響について伺います。</p> <p>(4) 歳入減少を考慮したとき、今年度及び来年度の歳出抑制を検討しているのか伺います。</p>	市長
		<p>2. 鳥獣被害対策について</p>	市長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
5	18番 松野久郎	<p>本市は、農林作物鳥獣被害防止対策事業として、補助金を交付しております。イノシシの被害も甚大であります。最近、サルによる農作物や家屋への被害が増えていることを踏まえ質問いたします。</p> <p>(1) 第四期宮城県ニホンザル管理計画が平成29年4月1日から令和4年（平成34年）3月31日までの5年間と策定し、本市も第二種特定鳥獣類の管理が行われる区域に指定されておりますが、本市の現在の管理状況について伺います。</p> <p>(2) 2015年に県内のポピュレーションや群れ・頭数が示され、平成27年2月末現在で平成17年からの10年間で1,548頭増加し、3,248頭になっております。本市の現在のポピュレーションや群れ・頭数についてどのように把握しているのか伺います。</p> <p>(3) 現在は、地域の街中まで出没しております。高齢者社会の中、各家庭での追い払いは難しい状況になっていることから、行政として何らかの対応も必要と考えますがいかがか伺います。</p>	市長
		<p>3. スパッシュランドについて</p> <p>去る8月23日にスパッシュランド「友の会」の皆様と議員（議員12名）との意見交換会が開催されました。本議会で設備改修調査事業として、専門業者への修繕更新費用の詳細な見積りを依頼する費用を計上していることから質問いたします。</p> <p>(1) 各種大会の開催や合宿利用、市民の健康増進施設等として継続を模索する中で見積結果においては、継続も考えられるのか伺います。</p> <p>(2) しっかりとした経営が必要と考えることから、民間による新たな営業継続が望ましいと考えます。現在、民間との検討事項はどうなっているのか伺います。</p>	市長
		<p>4. 旧白川中学校・南中学校の跡地利用方法について</p> <p>第435回市議会定例会の一般質問で質問してから1年以上が経過しておりますので改めて現況について質問いたします。</p> <p>(1) 庁内関係各課による検討委員会を前回の一般質問時には2回開催し、今後も更に検討するとのことでしたが、これまでの検討状況について伺います。</p> <p>(2) 文部科学省の「みんなの廃校プロジェクト」に登録し、広く周知し、跡地活用について様々な提案をいただきたいとのことでしたが、その後の状況について伺います。</p>	市長 教育長
6	12番 四籠英夫	<p>1. 市長選挙出馬に当たっての思いについて</p> <p>山田市長はこのたびの市長選挙に再び立候補する決意を固め先日発表されました。この4年間厳しい財政状況の中で市政運営に取り組んでこられました。加え</p>	市長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
6	12番 四 籠 英 夫	<p>て台風被害などの自然災害、本年になって新型コロナウイルス感染拡大など思いもよらぬ災害に見舞われ、厳しい舵取りだったこととお察しいたします。そこで以下の点についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 4年間で振り返りその思いをお聞かせ下さい。</p> <p>(2) 4年間で達成できなかったことがあればお聞かせ下さい。</p> <p>(3) 選挙公約はどのような視点で掲げられるのかお伺いいたします。</p> <p>(4) 本市の将来像をどのように描いておられるのかお伺いいたします。</p>	市長
		<p>2. 児童・生徒の水の事故について</p> <p>8月初めに柴田町の阿武隈川と白石川の合流付近で中学生が亡くなるという痛ましい水の事故がありました。遊泳禁止の川で起きた事故とのことですが、将来ある生徒の尊い命が失われたことは余りにも残念であり、ご遺族のお悲しみを思うと言葉ありません。心からご冥福をお祈り申し上げます。</p> <p>本市ではコロナ感染防止の観点から、夏休み中のプールは開放されませんでした。児童・生徒にとっては猛暑の中で大変な日々だったと思いますが、どのようにして暑さを乗り切る指導をされたのか以下の点についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 遊泳禁止の川などに近づかないことを徹底するため、どのような指導をされたのかお伺いいたします。</p> <p>(2) 保護者に対してはどのような呼びかけをされたのかお伺いいたします。</p> <p>(3) プールが開放されなかったことによる児童・生徒への影響はなかったのかお伺いいたします。</p> <p>(4) スパッシュランドしろいしのプールを活用するなどの検討はされたのかお伺いいたします。</p>	教育長
		<p>3. 長期休校による児童・生徒への影響について</p> <p>新型コロナウイルス感染防止のため、小中学校は2か月余りの長期休校を余儀なくされました。児童・生徒は自宅から思うように出ることが出来ず、またグラウンドで遊んだりスポーツをすることも出来ず非常に行動が制約されました。そうした中で運動不足や友達とのコミュニケーションが取れず、ストレスがあったのではないかと思います。</p> <p>幸い現在は通常の学校生活が送れるようになっていますが、長期休校による児童・生徒への影響についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 学習の遅れについて、どの程度まで回復されたのかお伺いいたします。</p> <p>(2) 遅れている部分があるとすれば、いつ頃までに回復できるとお考えかお伺いいたします。</p> <p>(3) 夏休みが短縮されましたが、冬休みも短縮するお</p>	教育長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
6	12番 四 籠 英 夫	<p>考えなのかお伺いいたします。</p> <p>(4) 中学3年生は来年受験を迎えますが、履修できない科目が出ることを考慮して受験問題の出題範囲を縮小するとの報道がされておりますが、具体的な内容について把握し対策を講じられているのかお伺いいたします。</p> <p>(5) 長期休校により生活のリズムが乱れることも懸念されますが、学習意欲の低下や部活動が十分に出来なかったことによる不完全燃焼、不登校などは見られなかったのでしょうか。もしあるとすれば、どのような対策を講じられたのかお伺いいたします。</p>	教 育 長
		<p>4. 来年の卒業式について</p> <p>今年はコロナ感染防止のため卒業式も入学式も残念ながら通常の形では行われませんでした。生涯一度の厳粛な儀式であり、来年こそはこれまで通り開催する事ができることを願うものです。そこで卒業式についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 卒業式の進行形態は変わってきております。時代に即した形式で行われることは当然のことではありますが、希望したいことの1つは卒業式で「仰げば尊し」の歌を斉唱して欲しいということです。もう何年も聞いたことがありません。確かに歌詞は文語体で堅苦しく聞こえますが、内容は卒業する児童・生徒の心情を余すところなく表現しています。先生への恩、校舎への恩、仲間への恩、全てに感謝して学校を巣立ってゆく気持ちがこめられています。そして卒業した後も志を高く持って更なる精進を目指すことが、独特の旋律で歌い上げられて厳粛な雰囲気醸し出しています。この歌は生涯の心の支えになるのではないのでしょうか。また「蛍の光」も定番として歌われてきました。</p> <p>これらも含めて是非ご検討いただきたいと思っておりますがいかがでしょうか。</p>	教 育 長
		<p>5. 交通安全対策について</p> <p>本市では、去る6月14日で交通死亡事故ゼロ6か月を達成し、宮城県警察本部長から祝詞が贈られました。誠に喜ばしい限りであります。山田市長は「警察署や交通安全に携わる方々のご指導の賜物であり、心から感謝申し上げます。さらにこの記録を伸ばして行きたい。」と話されました。ご同慶の至りであり記録の更新を願うものであります。</p> <p>この交通死亡事故ゼロの記録をさかのぼってみますと、2017年(平成29年)12月13日から2019年(令和元年)5月2日まで500日達成で表彰を受けております。それを基点に数えますと、今月9月10日で1,000日達成という大記録が生まれるはずでした。</p> <p>しかし昨年12月自転車で通行中の男性が水路に転落</p>	市 長 教 育 長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
6	12番 四 籠 英 夫	<p>し亡くなられるという痛ましい事故が発生しました。亡くなられた方には心からご冥福をお祈りいたします。</p> <p>そこで交通事故防止のためにどのような取り組みをされるのかお伺いいたします。</p> <p>(1) 交通死亡事故ゼロの記録の延伸と、事故防止のためどのような対策を講じられるのかお伺いいたします。</p> <p>(2) 9月21日から10日間「秋の交通安全県民総ぐるみ運動」が行われますが、期間中どのような取り組みをされるのかお伺いいたします。</p> <p>(3) 保育園、幼稚園、小中学校児童・生徒の交通安全に、どのような対策をとられるのかお伺いいたします。</p> <p>(4) 高齢者の事故防止についての対策をお伺いいたします。</p>	市長 教育長
7	6番 沼 倉 啓 介	<p>1. 白石市の財政と公立刈田総合病院の存立について</p> <p>令和元年度の財政については、今議会において第71号議案として提案され、議論が交わされているところである。近隣自治体においても財政の安定に向け、喫緊の課題として努力が傾注され、本市においてもコロナウイルスという姿の見えない敵への対応はもとよりそれらの実現に進まれている。</p> <p>本市の令和元年度の財政に目を転じてみると、恒常以外ともいえる歳入の増加の存在があるにしても、本来の財政手法が有効に機能し、近年の変化著しい経済環境にも効果的対応がなされている事を垣間見ることが可能としている。</p> <p>そのような本市にとって避けて通れない課題の存在がある。白石市、蔵王町、七ヶ宿町が構成市町としての白石市外二町組合が運営する公立刈田総合病院への関わりであります。</p> <p>仙南の地域医療を守り続けるために、みやぎ県南中核病院と重点支援区域の選定や医療機能分化の協議が進められています。</p> <p>そこでお尋ねをしていきます。</p> <p>(1) 市長は上記の取り組みに対する事柄に疑念をお持ちのように見えますが、最たる要因をお聞かせ下さい。</p> <p>(2) 私は上記に述べた事柄の推進が最良の選択だと思われませんが、それ以外の取り組みもお考えが示されておりますが、国や県あるいは東北大学と袂を分かってまで進む、何があるのでしょうか。</p>	市長
8	14番 森 建 人	<p>1. G o T o トラベルキャンペーンについて</p> <p>7月22日よりG o T o トラベルキャンペーンが始まった。新型コロナウイルスの影響を受けた地域における需要喚起と地域の再活性化を目指した政府の「G o</p>	市長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
9	17番 佐藤 秀行	<p>といわれる職員が2名、不登校児童・生徒に関する学習支援を担当する学習指導員といわれる職員が2名勤務しています。これらのことについて、次の点についてお伺いします。</p> <p>(1) 現在の活動状況、事業運営状況について、お伺いします。</p> <p>(2) この5年間を振り返っての成果と課題についてお伺いします。</p> <p>(3) 次年度の取り組み、県の見通しについてお伺いします。</p> <p>(4) 市独自の事業として、どのようにお考えかお伺いします。</p> <p>(5) 市長として、この事業に対するの思い、見解をお伺いします。</p>	市長 教育長
		<p>2. 各種交流事業について</p> <p>新型コロナウイルスの感染症の影響等で、今年度行われる予定であった各種交流事業が、中止、延期、縮小等に追い込まれています。終息が見えない中、多くの事業が行われないのは大変残念に思うのと同時に、一刻も早い終息を願うものであります。そこで、次の点についてお伺いします。</p> <p>(1) 本市は、これまで東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウンとしてベラルーシ新体操ナショナルチーム事前合宿受け入れや公開演技会、市民交流を実施してきました。今年度は、オリンピックの開催についても延期され、先を見通すことができないというのが実状かと思えます。</p> <p>そんな中、今後の交流について、どのようにお考えかお伺いします。</p> <p>(2) 姉妹都市・友好都市交流事業についても、多くの事業が実施されませんでした。特に、7月に登別市で行われる予定であった、白石市・海老名市・札幌市白石区・登別市姉妹都市等交流少年野球大会が中止になったことは、関係する多くの子供たちにとって、楽しみにしていた大会がなくなり、本当に残念で、悔しい思いではなかったかと考えます。他にも、小学生のふるさと豆記者交流事業、中学生の白石区中学生の主張発表等も中止になりました。</p> <p>このことについて、市長の思いと今後の取り組みについて、どのようにお考えなのかお伺いします。</p> <p>(3) 外国語・国際理解推進事業についてお伺いします。本市の将来を担う子供たちが、他国との歴史や文化の相違を理解・尊重し、共に生きる力、コミュニケーション能力を身に付けることをねらいとし、本事業を実施する予定であった2つの事業についてお伺いします。新規事業として中国上海市への中学生派遣、そして継続事業としてオーストラリアへの派遣について、今年度実施されませんでした。</p>	市長 教育長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
9	17番 佐藤 秀行	次年度への取り組みについては、どのようにお考えなのかお伺いします。	市長 教育長
10	16番 菊地 忠久	<p>1. 教育の充実について</p> <p>(1) 本市では、全国学力テストの結果を受け、昨年度を「教育改革元年」と位置づけ、学力向上をはじめとする様々な施策を展開し、教育の充実を図っているところです。学力テストで測定できる能力（読み・書き・計算など）は「認知能力」と呼ばれており、学力向上の必要性は非常に重要です。それと同時に近年、好奇心・忍耐力・社交性・協調性・自制心など、数値化することができない「非認知能力」が重要視され、非認知能力を伸ばすことが、認知能力を伸ばすことにつながるとも言われています。</p> <p>本市が取り組むいわゆる埼玉方式の学力テストでは、しっかりと非認知能力にも注目しており、教科テスト以外にも、非認知能力に関する質問項目があり、子供たちの実態を調査しております。</p> <p>① 調査結果から、数値化のできない非認知能力について具体的にどのように分析し、活用しているのか伺います。</p> <p>② 非認知能力は、幼い時に身に着けられれば、その影響が長く続くため、特に幼児教育において重要であるとの研究結果があります。先日、市立幼稚園の一園化とそれに伴うさらなる幼児教育の充実を図ることが示されました。非認知能力を育み・伸ばしていくことも幼児教育の充実につながると考えますが所見を伺います。</p> <p>(2) 文部科学省は「新しい時代の初等中等教育の在り方 論点まとめ」（令和元年12月中央教育審議会初等中等教育分科会）を公表し、令和4年度から小学校において高学年から教科担任制を導入する方針が示されました。</p> <p>① 小学校への教科担任制導入に対する所見を伺います。</p> <p>② 教科担任制を実施する場合、小中一貫教育（施設一体型・分離型を問わず）が有効とされています。本市でも、小中連携は進んでおりますが、さらに推進した小中一貫教育を行うべきと考えますが、所見を伺います。</p> <p>(3) 先の第442回8月臨時会において新型コロナウイルス対応地方創生交付金事業の補正予算が可決されました。「学習指導員配置事業」および「スクールサポートスタッフ配置事業」について、募集状況や活動状況について伺います。</p>	市長 教育長
		<p>2. 飲食店支援について</p> <p>コロナ禍によって、本市の飲食店も大きな打撃を受けています。緊急事態解除後、若干は客足が戻りまし</p>	市長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
10	16番 菊地忠久	<p>たが、7～8月にかけての全国的な感染者増加で、再び客足が遠のき、依然として厳しい経営状態にあります。飲食店はウイルスに感染する可能性がある場所として「完全に安全な場所ではない」と認識される方も多く、飲食店を利用したくても慎重になってしまうという顧客が増加しており、今後これまでと同じような経営方法での飲食店は成り立たないという状況にあります。そんな中、アフターコロナではデリバリーやテイクアウトは食のライフスタイルとして定着していくといわれており、実際に弁当等テイクアウトやデリバリーを始めた店も多くあります。</p> <p>飲食店への支援策のひとつとして、庁舎内で弁当の販売を行っている自治体も少なくありません。白石市役所では7月から地下食堂が休止していることもあり、本市においても地下食堂等庁舎内で弁当等の販売を行い、地域の飲食店を応援すべきと考えますが、所見を伺います。</p> <p>3. 山田市政について</p> <p>(1) この4年間で振り返り、どのように総括しているのか伺います。</p> <p>(2) 山田市長は先日、次期市長選挙に立候補を表明されました。様々な公約を掲げられておられますが、どのような思いで公約を作成されたのか、伺います。</p> <p>(3) これまで「将来を見据えた政策を実行する」「持続可能な白石市をつくる」旨の発言をされてきましたが、20年後、30年後の白石市を具体的にどのように描いているのか、伺います。</p>	市長
11	13番 大森貴之	<p>1. 新型コロナウイルス感染症対策（Withコロナ）について</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策として、本市におきましても多くの施策が実行され市民生活の安定に大いに生かされていると思います。</p> <p>9月5日現在での感染者数は全国で71,585人、宮城県におきましては239人となっており、今後の推移が注視されております。</p> <p>そのような中で、経済活動の復興の観点から、「GoToキャンペーン」等の施策により、人の移動がより多くなると考えられます。</p> <p>それに伴い感染の拡大も懸念されると思われませんが、衰退した経済を立て直すためにも、交流人口の拡大は必要不可欠ではないでしょうか。</p> <p>本市におきましては現時点で感染者は発生しておりませんが、経済活動を前進させていく上でいつ発生しても不思議ではないとの認識を強く持つておかねばならないと考えます。</p> <p>そのうえで、以下の点について質問させていただきます。</p>	市長 教育長

順位	質問者	質問事項・要旨	答弁を求める者
11	13番 大森 貴之	<p>(1) 本市において感染者が確認された場合、病床の確保や受け入れ態勢は現時点でどうなっているのかお伺いいたします。</p> <p>① 公立刈田総合病院の対応能力について、何人程度受け入れは可能なのでしょうか。</p> <p>② 県との連携はどのようになっているのでしょうか。</p> <p>③ その他の提携先について（患者等の宿泊施設等としての施設は確保されているのでしょうか。</p> <p>(2) 報道によりますと、感染者に対する誹謗中傷や差別などが後を絶たないとのニュースや記事を見聞します。</p> <p>自身や家族が感染してしまうかもしれないとの不安と極度のストレスから過度の反応をしてしまい、普段なら取らない行動をとってしまうのかもしれない。</p> <p>感染予防対策は可能な限り徹底して行うべきですが、日常生活の中でも感染してしまう可能性のある病気であること、感染経路が明確に特定できない状態で罹患してしまっているケースが多く見受けられる病気であること等を日ごろから認識して置くことが重要であり、そのことを市当局としても市民に周知しておくことが、あってはならない誹謗中傷や差別を生じないためには重要と考えますがご見解をお伺いします。</p> <p>(3) 文部科学省の調査では、6月から8月末にかけて全国の小中学生、高校生、特別支援学校の生徒を合わせて、合計1,166人、教職員194人、幼稚園児及び職員で83人の感染が確認されております。</p> <p>いずれも地域への拡大は確認されていないにもかかわらず、感染者のみならず、発生した学校の児童・生徒や教職員に対する誹謗中傷や差別も後を絶たないとも報告されています。</p> <p>本市におきましては、各学校の先生方を始め関係者の皆様の甚大なる努力によりまして感染は発生しておりませんが、今後感染者が発生したとしても、差別やいじめなどあってはならないということ、教育現場で繰り返し繰り返し呼び掛けていくべきと考えますが、教育長のご見解をお伺いいたします。</p>	市長 教育長